

令和8年度 総合的な学習の時間の指導計画

桃ヶ丘小学校

1 総合的な学習の時間の指導について

(ア) こまき「夢☆チャレンジ」科の実施

授業時数特例校の制度を活用し、4年生以上で「国語・社会・算数・理科」の4教科から各学年35時間を総合的な学習の時間に上乗せして授業時間数を増やします。この時間を、「こまき『夢☆チャレンジ』科」と称し、「My探究」の時間として、子どもたち一人一人が、個々の課題やテーマに対して探究的に学習に取り組みます。

従来の総合的な学習の時間を「テーマ探究」と称し、学年や学級共通のテーマや課題をもって、課題の解決に向けて探究的に学習に取り組みます。

(イ) 学校教育目標との位置づけ

校訓「深めよう つとめよう きたえよう」のもと、総合的な学習の時間では、実際に地域に出て人や自然に触れ合う体験学習を通して、主体的に取り組む児童を育てていきます。さらに、「コミュニケーション能力を高める」とともに、人との関わりを大切にして心豊かな人間性を育てていきます。

(ウ) ねらい

- ・ 自ら課題に向き合い、自分との関わりを深めようとする主体性を育てます。
- ・ 自分を知り、相手を認める心豊かな人間性を育てます。
- ・ 周りとの関わりの中での表現能力を育てます。
- ・ 思いやりや協力・協調の態度を育てます。

(エ) 育てたい資質・能力

5つのステップ（①課題の設定→②情報の収集→③整理・分析→④まとめ・表現→⑤振り返り・改善）を繰り返すことを通して、探究的な活動を充実させ、子どもたちに次の3つの力を育みます。

○「課題解決力」

子どもたちが、学習した内容や生活経験等の中から自分で課題を見つけ、どうしたらその課題を解決できるか本やインターネット等を活用して必要な情報を集め、自分自身の課題を解決しようとするとともに、その過程を振り返りながら、新たな課題に向かっていく力。

○「調整力」

自分の考え方や行動を客観的に見つめながらよりよい課題解決方法を考えるとともに、自分自身や他者の考えや意見のよさを大切にし、様々な立場や想いを受け止めながら協力する力。

○「創造力」

自分の周りにある社会や事象に関心を持ち、自分自身が学習したことや経験したことと関連付けながら、新たな考えや仕組み、価値等を生み出す力。

(オ) 各学年の目標

	学 年	3年生	4年生	5年生	6年生
知識及び技能	知 識	ニュータウン特有の町づくりや地域の特産物について理解する。	環境を守ろうとする人々の思いや工夫を理解する。	多様性を尊重し合うことの大切さを理解する。	桃花台のまちづくりやSDGsのねらいを理解する。
	技 能	桃づくりの過程を正確に記録したり支援者の話を聞き取ったりする。	環境のために学校や家庭で自分にできることを実践する。	気持ちのよい挨拶、分かりやすい話し方などにより、障害がある人に適切に関わる。	桃花台やSDGs、職業などについての詳しい情報を集める。
	探究的な学習のよさの理解	地域への愛着の深まりは、探究的に学んだことによる成果だと気付く。	ゴミ・水の保全についての意識・行動の変容は、探究的に学んだことによる成果だと気付く。	多様性を認め合う意識の向上は、探究的に学んだことによる成果だと気付く。	桃花台を「住み続けられるまち」にするための工夫が必要であることに気付く。
思考力・判断力・表現力等	課題の設定	身近な課題例の中から追究課題を選択し、探究計画を立てることができる。		地域社会に広く目を向けて課題を見出し、解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てることができる。	
	情報の収集	インタビューや体験、本やICTを活用した調べ学習を通して、必要な情報を集めることができる。		多様な方法で、自分の目的や意図に即した情報を収集し、紙面やICTで蓄積することができる。	
	整理・分析	集めた情報を地図や表・グラフなどを用いて整理し、特徴を見つけることができる。		適切な思考ツール等を選んで情報を整理し、情報と情報との関係を見出すことができる。	
	まとめ表現	他教科で培った表現力等を生かし、相手に応じて分かりやすく表現することができる。		他教科で培った表現力等を活用したり、学習の仕方を振り返り他の学習や生活に生かしたりすることができる。	

学びに向かう力・人間性	主体性協働性	グループの友達と協力して課題を解決しようとする。	環境のために自分にできることを主体的に考えようとする。	他者と協働して探究活動に取り組み、協働の大切さに気付いている。	探究課題の解決に向けて、他者と協働して進んで取り組もうとする。
	自己理解 他者理解	課題解決の中で、自分とは異なる意見や考えがあることを知ろうとする。	課題解決の中で、自分とは異なる意見や考えがあることを知り、学び合おうとする。	探究活動を通して、自分のよさや他者のよさを生かしながら、協働して学び合おうとする。	探究活動を通して自身を理解し、他者の考えを受け入れ尊重しながら学び合おうとする。
	将来展望 社会参画	周りの人や地域との関わりの中で、自分にできることを見つけようとする。		他者との関わりの中で、自分にできることを見つけ、実践にうつそうとする。	

(カ) 活動内容

	目 標	学年テーマ	単 元 名 (活動名)	時間	探究パートナー
3年 (70)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特産物である桃の栽培を体験する。 地域の特徴を調べ、他との違いを知る。 	何でもチャレンジ！桃っ子探検隊	おいしい桃を作ろう	20	愛林会 モモ栽培サポータークラブ JA尾張中央
			校区を探検しよう	20	
			小牧市の移り変わりについて調べよう	15	
			情報活動	10	
			キャリア教育	5	
4年 (105)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境やごみの実態を調べ、身近な問題に関心をもつ。 	調べてみよう・やってみよう、わたしたちにできること	ゴミから始めるエコライフ	55	エコハウス小牧
			情報活動	10	
			キャリア教育	5	
			My 探究	35	
5年 (105)	<ul style="list-style-type: none"> 社会の一員として互いに尊重し合い、自分にできることを考え、実践しようとする態度を身につける。 	みんなが豊かに暮らすことのできる社会を目指して	体験から学ぶ 郡上市の魅力	20	社会福祉協議会
			福祉とわたしたちの生活	35	
			キャリア教育	5	
			情報教育	10	
			My 探究	35	
6年 (105)	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが住む桃花台の歴史を知り、今を見つめ直す活動を通して、桃花台を「住み続けられるまち」にするためのアイデアを探究する。 	見つめよう これからのまち これからの自分	見つめよう これからのまち これからの自分	45	地域協議会 桃花台センター JA尾張中央 小牧市健康生きがい支え合い推進部
			キャリア教育	15	
			情報教育	10	
			My 探究	35	

(キ) 活動時期

学年の学習内容、行事等を考慮して、以下のように実施します。

1 学期	2 学期	3 学期
テーマ探究		
My 探究		

2 年間授業時数

4～6年については、国語・社会・算数・理科のうち、年間35時間を総合的な学習の時間に置き換えます。

区分		学年			
		3	4	5	6
各 教 科	国語	245 (245) 0	231 (245) -14	164 (175) -11	164 (175) -11
	社会	70 (70) 0	85 (90) -5	94 (100) -6	99 (105) -6
	算数	175 (175) 0	165 (175) -10	164 (175) -11	164 (175) -11
	理科	90 (90) 0	99 (105) -6	98 (105) -7	98 (105) -7
	生活				
	音楽	60	60	50	50
	図工	60	60	50	50
	家庭			60	55
	体育	105	105	90	90
	外国語			70	70
特別の教科道徳		35	35	35	35
総合的な学習		70 (70) 0	105 (70) +35	105 (70) +35	105 (70) +35
外国語活動		35	35		
特別活動		35	35	35	35
総授業数		980	1015	1015	1015

※ 上段は変更後の総授業数、中段は標準授業時数、下段は授業時数の増減を示します。増減を示していない教科については、標準授業時数の変更はありません。